



ジモトアイプロジェクト

S.C.SAGAMIHARA

ホームタウンである相模原市、座間市、綾瀬市、海老名市、愛川町の社会課題の解決を行政や企業、ファンや地域住民の協力を得ながら、中長期的かつサステナブルに向き合う取組みとして「ジモトアイプロジェクト」を始動させました。プロジェクトの重点領域は、<こども / 教育>・<ウェルビーイング>・<環境保全>の3つで、この領域での新たな社会連携活動を志向しています。



学校支援プロジェクト

SC相模原のトップ選手、コーチ、トレーナー、ビジネススタッフが、ホームタウンの小学生、中学生、高校生を対象に、将来の夢ややりたい職業を考えるきっかけとなる講和や、体育授業、あいさつ運動を行います。



こどもフリーパス

ホームタウン在住・在学小中学生の観戦が無料。ホームタウンの子どもたちが地元のプロサッカーの選手や試合に触れることで、夢や感動を得られる機会を提供することに賛同するパートナー企業や関係各所の支援によって「こどもフリーパス」の発行、運用を行っております。



子育て支援プログラム with OHARA

ジモトアイトップパートナーである株式会社オハラとの共同プロジェクト。両社の有志メンバーでプロジェクトチームを組成し、協同で相模原・県央地区の子育て環境整備に資する活動を立案、実行していきます。



フードドライブ supported by ギオン

トップパートナーである総合物流企業の「ギオン」様、地元相模原のNPO法人「フードコミュニティ」様と、食品ロス問題の解消に向けた取組みや、子育て世帯や生活困窮世帯への食を通じた支援等を行います



森をつなぐアクション with アイダエンジニアリング

2024年5月 相模原市と「さがみはら津久井産材の利用拡大に係る連携協定」を締結。
環境保全のための正しい知識を持ち、アクションしていくための啓発活動や体験イベントを行います。



いきいき体操

ホームタウン在住のみなさまの心身の健康増進のために、SC相模原のトップ選手、トレーナー、スクールコーチらが、プロサッカークラブのノウハウを活かした誰にでも長く続けられる体操やコンディショニングのコツを伝えています。

MONTHLY REPORTS 2025.02

瀬沼 優司さん ジモトアイアンバサダー継続

■2024シーズンで現役を引退した瀬沼優司さんが、2025シーズンも引き続きジモトアイアンバサダーを継続することが決定

瀬沼さんには2025シーズンも引き続き、相模原市出身のジモトアイアンバサダーとして、ジモトアイプロジェクトの活動の認知拡大や情報発信を目的とした活動などをおこなっていただきます。



【SC相模原ジモトアイアンバサダー】

瀬沼 優司 (Yuji SENUUMA)
生年月日:1990年9月1日 (34歳)
出身:神奈川県相模原市
ポジション:FW

■選手歴

上南SC-上清南中-桐光学園高-筑波大-清水エスパルス-栃木SC-清水エスパルス愛媛FC-清水エスパルス愛媛FC-清水エスパルスモンテディオ山形清水エスパルス-モンテディオ山形横浜FC-ツエーゲン金沢-栃木SC-SC相模原

■瀬沼さんコメント

昨年は、選手の立場で皆さまから寄付いただいたフードドライブの食品をNPO法人フードコミュニティの倉庫にお届けに行ったり、学校校舎に「つきのき」を使用した株式会社カナコーさまの学校改築の現場に伺ったりと活動させていただきました。

今度はアンバサダーという立場で、地域の課題に取り組む方々の姿を発信したり、選手とは違った形でSC相模原と一緒に活動していきながらチームに貢献して相模原を盛り上げていけたら嬉しく感じます！

選手時代と変わらず全力で頑張りますので、今後ともよろしくお願いたします！

子ども/教育 子どもフリーパス

■2/22の2025シーズン ホーム開幕戦でのアンバサダー活動

瀬沼さんがホーム開幕戦にて、ジモトアイアンバサダーとして「たくさんスタジアムに遊びに来てね」と呼びかけながら、子どもフリーパスの配布とスタンプカードの押印サポートを行いました。



こども/教育 ゆめサポート教室／職業講話

■相模原市立谷口中学校にてフロントスタッフが職業講話を行いました。
SC相模原のOB選手で現フロントスタッフが、サッカークラブの仕事内容や、やりがいについてお話をいただきました。選手時代の話や引退しても好きなサッカーに携われる喜びなどを生徒の皆さんに話しました。



こども/教育 体育授業

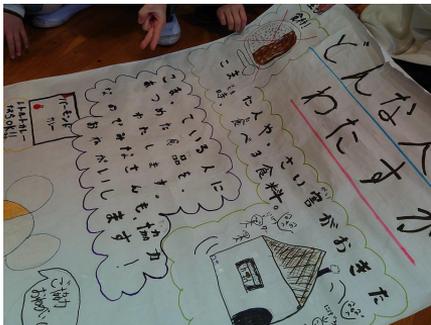
■相模原市立藤野北小学校で体育授業を行いました。
2019年東日本台風の被災で、直後に児童を勇気づけようとサッカーで交流したことがはじめたこの活動。当時の1年生は6年生になり、昨年8月には5年ぶりに本校舎に戻って学校生活を送っています。今年はスクールコーチ2名と児童がサッカーを通じて交流しました。



こども/教育 学校支援プロジェクト／総合的学習の時間

■フードドライブ学校キャラバン in 田名北小学校

株式会社ギオン様 × NPO法人フードコミュニティ様 × SC相模原で、田名北小4年生の総合的学習の時間に参加しました。SC相模原をテーマに調べ学習をする中で、クラブの地域活動に着目。フードドライブ活動への協力として、全校に呼びかけ集めた取り組みの報告や、SC相模原についての調べ学習の発表を行ってくれました。



環境保全 フードドライブ



■子育て世帯食材配布

NPO法人フードコミュニティ様による「子育て世帯食材配布」にガミティが参加しました。ホームゲームでファン・サポーターの皆さまからいただいた食品は、子ども食堂へ寄付されたり、このような会にて必要とする方々の手に届きます。2024シーズンSC相模原全ホーム試合19試合と、まちのイベント・相模原市立田名北小学校で実施で1,789点の食品・日用品の寄付がありました。



環境保全 森をつなぐアクション



■「森の机事業」(学校机天板交換)のお手伝いをしました

地域の間伐材などを利用し、天然木の学校机の天板と交換する事業をされている団体のお手伝いをしました。子どもたちは、「森の役割」についての座学を受け、天板の作り方のお話を聞いて下校。翌朝登校すると、教室は交換前(左上)から交換後(右上)のようにパッと明るくなります。

交換前



交換後



その他 ホームタウン活動

■第19回綾瀬市サッカー協会フェスティバル

2/16(日)第19回綾瀬市サッカー協会フェスティバルの開会式に、ガミティと取締役の小西展臣が参加しました。



■相模原市立大野小学校あいさつ運動

2/25(火)ガミティとクラブスタッフが相模原市立大野小学校を訪問し、朝のあいさつ運動を行いました。「開幕戦に応援に行ったよ！次も頑張るね！」などのメッセージをもらいました。



APPENDIX

行政、企業、地域の団体等と連携を行い、サステナブルにプロジェクトを推進



株式会社ギオン、NPO法人フードコミュニティ、SC相模原3社によるフードロス削減、こども食堂支援に関する協定締結



相模原市、SC相模原による「さがみはら津久井産材の利用拡大に係る連携協定」を締結



株式会社オハラ、学校法人和泉短期大学、SC相模原の3社によるスタジアム託児室に関する合意書の締結

トップパートナー



ゴールドサポーター

ケー・ディー・エス

-FUJIOH-



カナコー

シルバーサポーター



グリーンサポーター

ブックオフグループホールディングス株式会社

株式会社ホンダカーズ神奈川西

株式会社三井住友銀行

かつはた整形外科クリニック

JA相模原市

テック・ソリューションズ株式会社

YM交通株式会社

株式会社メイプル

東邦電子株式会社

株式会社アキュアリンク

ENERGY FOOTBALL



SPORTS CLUB ★ ★ ★ ★ ★
S.C.SAGAMIHARA